



●川根本町総合計画策定の  
ための住民アンケート

調査方法

川根本町に在住の18歳以上の住民について住民基本台帳から無作為に1000人を抽出。アンケートを配布・回収

調査期間

平成18年5月24日から6月7日まで。

回収状況

配布した1000通のうち、回収されたアンケートは519通。  
回収率・有効回答数とも51・9%。

活動が活発化すると考えられます。

反対に、全員参加型の「自治会活動」は、今後参加率が減る可能性があります。

年齢別に見ると、参加している活動では、30～40歳代が子ども関係の活動、40～50歳代は「自治会活動・女性グループや団体活動」、70歳代以上は「いきいきクラブ活動」への参加が高くなっています。

参加したい活動では、「自治会活動・伝統芸能や祭りなどの保存活動・趣味や教養など

グループ活動・公民館などのボランティア活動・高齢者などへのボランティア活動・自然環境や自然と親しむ活動」など多様な活動へ「50歳代」の参加意向が高くなっています。

**自治会活動へ参加していますか？**

住民の自治会活動への参加状況を見ると、「付き合ひ程度に参加している」42・4%が最も高く、「積極的に参加している」16・8%と「家族が積極的に参加している」11・

6%を合わせると、自治会活動への参加率は70・8%とかなり高い傾向にあります。「ほとんど参加していない」は12・3%で、「参加する気はない」は3・5%です。

年齢別にみると、「家族が積極的に参加している」は30歳代、「まあ、付き合ひ程度に参加している」は40～50歳代、「ほとんど参加していない」は10～30歳代が平均より高い傾向です。

**自治会に対して感じていること**

住民が自治会組織に対して感じていることは、「災害時には皆で助け合うことができる」38・9%が最も高く、次いで「困っている人を助け合う気持がある」31・8%、「近所づきあいや地域活動が活発である」22・0%、「他の地区の住民とも協力しあえる」20・4%と続いています。

**旧町の人との交流がありますか？**

旧町同士の交流をみると、「合併前から仕事で交流がある」37・4%が最も高く、ついで「合併前から買い物や観光などで交流がある」24・9%、「合併前から文化活動やスポーツ活動やイベントなどで交流がある」23・3%、「高校などで交流があった」16・4%などが続いています。しかし、「交流はほとんどない」も27・7%と高い結果となっています。